

平成17年3月期第3四半期財務・業績の概況（連結） 平成17年2月3日



上場会社名 昭和産業株式会社 上場取引所 東証、大証第一部  
 コード番号 2004 本社所在都道府県 東京都  
 (URL <http://www.showa-sangyo.co.jp/>)

代表者 役職名 代表取締役社長 福井 茂雄  
 問合せ先責任者 役職名 執行役員総務人事部長 佐久間 潤 TEL:(03)3257-2011

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 税金費用の計算については、一部簡便的な方法を採用しています。  
 ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無  
 ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成17年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成16年4月1日～平成16年12月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (注)記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第3四半期	142,571	3.0	4,443	10.7	4,003	5.6
16年3月期第3四半期	138,468	—	4,011	—	3,789	—
(参考)16年3月期	181,206		4,807		4,454	

	四半期(当期)純利益		1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	百万円	%	円 銭	円 銭
17年3月期第3四半期	2,265	38.0	12.54	—
16年3月期第3四半期	1,641	—	9.15	—
(参考)16年3月期	1,888		10.33	—

(注) 平成16年四半期より四半期業績の開示を実施しているため、同四半期の増減率については記載しておりません。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期における我が国経済は、企業の収益が大幅に改善し、設備投資も増加しましたが、一方で個人消費の伸びが鈍化するなどその回復は緩やかなものとなりました。当食品業界におきましては、企業の安心・安全への取り組みに対する関心が一層高まる中で、依然として経営環境は厳しいものとなりました。

このような情勢の中で、当グループは新中期計画「SHOWA-ism(イズム)計画」に基づき、高付加価値商品の拡販や飼料事業の再編により収益性の向上を図るとともに、製品の安心・安全の確保、企業の透明性の向上に努めてまいりました。

これらの結果、平成17年3月期第3四半期の連結売上高は1,425億71百万円と前年同期に比べ41億2百万円(3.0%)の増収となり、経常利益も40億3百万円と前年同期に比べ2億13百万円(5.6%)の増益となりました。また、第3四半期純利益も22億65百万円と前年同期に比べ6億23百万円(38.0%)の増益となりました。

食品事業では、猛暑の影響もあり糖化製品の出荷が好調であったことや、引き続き高付加価値商品の拡販に努めたことなどにより売上高は1,051億56百万円となりました。

飼料事業では、配合飼料で収益性を重視した販売活動を進めたため販売数量は減少しました。販売価格は、穀物相場の変動を受け期の前半に2度値上げを行い、10月に値下げを行いました。また、鶏卵は相場の回復により販売価格は上昇しました。これらの結果、売上高は320億57百万円となりました。

その他事業のうち、倉庫部門では穀物倉庫の売上高は順調に推移しましたが、冷凍倉庫で荷役量が減少しました。また、不動産部門では当社旧札幌支店跡地で実施した分譲マンション事業が売上高に寄与しました。これらの結果、その他事業の売上高は53億57百万円となりました。

## (2) 財政状態（連結）の変動状況

	総 資 産	株 主 資 本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第3四半期	146,560	46,477	31.7	257.42
16年3月期第3四半期	—	—	—	—
(参考)16年3月期	145,048	45,128	31.1	249.69

(注) 四半期財政状態の開示は当連結会計年度より実施しているため、前年同四半期の実績は記載しておりません。

## 【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュフロー	投資活動による キャッシュフロー	財務活動による キャッシュフロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第3四半期	1,040	△288	△2,249	3,565
16年3月期第3四半期	—	—	—	—
(参考)16年3月期	10,274	△2,596	△6,483	5,062

(注) 四半期連結キャッシュ・フローの開示は当連結会計年度より実施しているため、前年同四半期の実績は記載しておりません。

## [財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

総資産は、1,465億60百万円と前期末と比較して15億12百万円増加しております。主な要因は、現預金で14億97百万円、土地等の売却や減価償却の実施により有形固定資産で29億36百万円、投資有価証券で4億74百万円の減少があるものの、売掛債権で64億10百万円の増加によるものであります。

負債は、987億95百万円と2億4百万円増加しております。主な要因は、買掛債務で11億72百万円の増加、有利子負債で11億41百万円の減少によるものであります。

### (連結キャッシュ・フロー)

当第3四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益41億48百万円に減価償却費42億84百万円等の調整を加えた結果、10億40百万円の資金を得ることができました。

投資活動によるキャッシュ・フローについては、投資有価証券の売却による収入が13億4百万円ありましたが、有形固定資産の取得に21億36百万円を使用した結果、合計で2億88百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローについては、これらで得たフリー・キャッシュ・フロー7億51百万円と現金及び現金同等物の取崩しにより、借入金の返済や配当金の支払をおこなった結果、当第3四半期末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ14億97百万円減少し、35億65百万円となりました。

### 3. 平成17年3月期の連結業績予想（平成16年4月1日～平成17年3月31日）

#### (1) 連結業績予想

	売上高	経常利益	当期純利益	1株あたり 当期純利益(参考)
通 期	187,000	5,100	2,200	12円18銭

#### (2) 個別業績予想

	売上高	経常利益	当期純利益	1株あたり 当期純利益(参考)
通 期	125,000	4,500	2,200	12円18銭

#### [業績予想に関する定性的情報等]

当第3四半期の業績は概ね予想通りに推移しており、平成16年11月15日の中間決算発表時に公表した平成17年3月期（平成16年4月1日～平成17年3月31日）の業績予想の変更はありません。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上

1-(1)四半期連結(要約)貸借対照表

(百万円未満切捨て)

科 目	当第3四半期	前連結 会計年度	増 減	科 目	当第3四半期	前連結 会計年度	増 減
	〔平成16年〕 〔12月31日〕	〔平成16年〕 〔3月31日〕			〔平成16年〕 〔12月31日〕	〔平成16年〕 〔3月31日〕	
資 産 の 部	146,560	145,048	1,512	負 債 の 部	98,795	98,590	204
流 動 資 産	55,493	50,546	4,947	流 動 負 債	67,333	63,967	3,366
現金及び預金	3,565	5,062	△ 1,497	支払手形及び買掛金	18,305	17,132	1,172
受取手形及び売掛金	32,208	25,797	6,410	短期借入金	27,782	34,558	△ 6,776
たな卸資産	17,528	17,213	315	コマーシャルレハ <sup>°</sup> -ハ <sup>°</sup> -	11,000	2,500	8,500
その他	2,552	2,792	△ 240	その他	10,245	9,776	469
貸倒引当金	△ 360	△ 319	△ 41	固定負債	31,461	34,622	△ 3,161
固 定 資 産	91,067	94,501	△ 3,434	長期借入金	18,179	21,045	△ 2,865
有形固定資産	74,677	77,613	△ 2,936	退職給付引当金	3,459	3,779	△ 320
建物及び構築物	36,075	37,332	△ 1,256	役員退職慰労引当金	761	767	△ 5
機械装置及び運搬具	17,083	18,506	△ 1,422	その他	9,060	9,030	29
土地	19,915	20,554	△ 638	少数株主持分	1,287	1,329	△ 41
建設仮勘定	445	105	339	資 本 の 部	46,477	45,128	1,349
その他	1,157	1,115	42	資 本 金	12,778	12,778	—
無形固定資産	416	457	△ 41	資本剰余金	9,007	9,007	—
投資その他の資産	15,973	16,430	△ 456	利益剰余金	21,737	20,587	1,149
投資有価証券	12,770	13,245	△ 474	その他有価証券評価差額金	2,978	2,764	213
その他	4,693	4,690	2	自己株式	△ 22	△ 8	△ 14
貸倒引当金	△ 1,490	△ 1,505	14				
資 産 合 計	146,560	145,048	1,512	負債、少数株主持分 及び資本合計	146,560	145,048	1,512

1-(2)四半期連結(要約)損益計算書

(百万円未満切捨て)

科 目	当第3四半期	(参考) 前第3四半期	増減	(参考)前連結会計年度
	[自平成16年4月1日] 至平成16年12月31日]	[自平成15年4月1日] 至平成15年12月31日]		自平成15年4月1日 至平成16年3月31日
売 上 高	142,571	138,468	4,102	181,206
売 上 原 価	116,004	111,850	4,154	146,778
売 上 総 利 益	26,567	26,618	△ 51	34,427
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	22,124	22,606	△ 482	29,620
営 業 利 益	4,443	4,011	431	4,807
営業外収益	666	812	△ 146	1,119
受取利息及び配当金	177	155	22	175
持分法による投資利益	67	66	1	65
そ の 他	421	591	△ 169	878
営業外費用	1,105	1,034	71	1,472
支 払 利 息	332	341	△ 8	456
そ の 他	772	692	80	1,015
経 常 利 益	4,003	3,789	213	4,454
特別利益	568	71	497	90
固定資産売却益	132	64	68	82
投資有価証券売却益	427	7	420	8
ゴルフ会員権売却益	8	—	8	—
特別損失	423	301	122	428
固定資産除却損	154	88	65	175
固定資産売却損	232	—	232	—
ゴルフ会員権売却損	—	27	△ 27	27
特別退職金	—	136	△ 136	136
固定資産評価損	—	—	—	39
投資有価証券評価損	7	48	△ 40	48
ゴルフ会員権評価損	29	—	29	—
税金等調整前四半期(当期)純利益	4,148	3,559	588	4,116
法人税、住民税及び事業税	1,829	1,909	△ 79	2,200
少数株主利益	52	8	43	26
四半期(当期)純利益	2,265	1,641	623	1,888

(注) 1. 第3四半期における税金費用については、簡便法により計算しているため、

「法人税等調整額」は「法人税、住民税及び事業税」に含めて表示しております。

2. 比較の便宜上、16年3月期第3四半期については参考数値を表示しております。

1-(3)四半期連結(要約)キャッシュ・フロー計算書

(百万円未満切捨て)

項 目	当第3四半期	前連結会計年度
	〔自平成16年4月1日〕 〔至平成16年12月31日〕	〔自平成15年4月1日〕 〔至平成16年3月31日〕
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー		
1. 税金等調整前四半期(当期)純利益	4,148	4,116
2. 減価償却費	4,284	6,174
3. 売掛債権の増減額	△ 6,410	111
4. たな卸資産の増減額	△ 164	70
5. 仕入債務の増減額	952	1,096
小計	2,809	11,568
6. 利息及び配当金の受取額	246	211
7. 利息の支払額	△ 368	△ 474
8. 法人税等の支払額	△ 1,252	△ 368
9. その他	△ 394	△ 663
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,040	10,274
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー		
1. 投資有価証券の取得による支出	△ 10	△ 51
2. 投資有価証券の売却による収入	1,304	297
3. 有形固定資産の取得による支出	△ 2,136	△ 3,330
4. 有形固定資産の売却による収入(撤去費含む)	441	293
5. 有形固定資産の廃棄による支出(撤去費含む)	△ 53	△ 33
6. その他の投融資の増減額	166	227
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 288	△ 2,596
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー		
1. 借入金(コマーシャルペーパーを含む)の増減額	△ 1,141	△ 7,171
2. 配当金の支払額	△ 1,083	△ 525
3. 少数株主への配当金の支払額	△ 10	△ 10
4. 自己株式の取得による支出	△ 14	△ 8
5. 自己株式の売却による収入	—	1,231
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,249	△ 6,483
IV. 現金及び現金同等物の増減額	△ 1,497	1,193
V. 現金及び現金同等物の期首残高	5,062	3,868
VI. 現金及び現金同等物の期末残高	3,565	5,062

## 2、セグメント情報

### 1. 事業の種類別セグメント情報

(百万円未満切捨て)

当第3四半期 自 平成16年 4月 1日 至 平成16年12月31日	食品	飼料	その他	計	消去又は全社	連結
I 売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	105,156	32,057	5,357	142,571	—	142,571
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	2,212	80	1,683	3,976	(3,976)	—
計	107,369	32,137	7,041	146,548	(3,976)	142,571
営業費用	104,408	32,234	4,321	140,964	(2,835)	138,128
営業利益	2,960	△ 96	2,719	5,583	(1,140)	4,443

前連結会計年度 自 平成15年4月 1日 至 平成16年3月31日	食品	飼料	その他	計	消去又は全社	連結
I 売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	133,117	41,519	6,569	181,206	—	181,206
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	2,792	85	2,300	5,177	(5,177)	—
計	135,909	41,604	8,869	186,383	(5,177)	181,206
営業費用	133,425	41,422	5,290	180,139	(3,740)	176,398
営業利益	2,483	182	3,578	6,244	(1,437)	4,807

(注)1. 事業区分は、売上集計区分によっております。

#### 2. 各事業の主な製品

- (1) 食品…小麦粉、ミックス、パスタ、植物油、脱脂大豆、コーンスターチ、ぶどう糖、冷凍食品等
- (2) 飼料…配合飼料、単味飼料、鶏卵他畜産物等
- (3) その他…倉庫業(荷役・保管等)、事業用・商業用ビル等賃貸、保険代理業、自動車等リース業等

#### 2. 所在地別セグメント情報

本国以外の国又は地域に所在する連結子会社がないため、記載を省略しております。

#### 3. 海外売上高

海外売上高が連結売上高の10%未満のため記載を省略しております。